

平成 22 年 6 月～平成 25 年 5 月に川崎医科大学附属病院で透析導入した患者さんへ

課題名：糖尿病と非糖尿病患者における透析導入前後の栄養指導状況と栄養状態についての現状把握

○研究の概要

透析を導入された患者さんのカルテよりデータを採取します。透析導入 3 年前から導入時までの栄養指導状況（栄養素等摂取量）、栄養状態（身長・体重・血液生化学的データ）についてカルテを用いて情報を収集し、原疾患別による栄養状態と入院期間の分析を行い、今後の慢性腎不全患者および透析患者への栄養管理のあり方を検討し、透析導入の予防に貢献できると考えています。

○対象となる患者さん

平成 22 年 6 月～平成 25 年 5 月に川崎医科大学附属病院で透析導入した患者さん

○実施場所

実施場所：川崎医科大学附属病院 10 階腎センター、10 階栄養指導室
川崎医療福祉大学 武政睦子の居室（9308 号室）

○個人情報の保護について

データは本研究以外の目的で使用することはありません。調査結果を学会発表などで公開する際には、患者さんそれぞれの名前や生年月日等、個人の情報が他の人々に知らされることは一切ありません。調査したデータは鍵付きの保管庫やパスワードが必要なパソコンで保管し、パソコンでの解析は個人情報を削除して行います。データは、学会発表後 5 年を目処に廃棄します。

※データの取り扱いに対する拒否は可能です。対象となる患者さんで、データ使用を拒否される方は、お手数ですが下記のお問い合わせ先までご連絡ください。学会発表後は、データの取り扱いに対する拒否ができません。

○利益相反について

研究をするために必要な資金をスポンサー（製薬会社等）から提供してもらうことにより、その結果の判断に利害が発生し、結果の判断にひずみが起こりかねない状態を利益相反といいます。本研究は費用を必要としないため利益相反の状態にはなりません。

○研究期間

倫理委員会承認日から平成 26 年 3 月 31 日まで

○お問い合わせ

主任研究者：川崎医療福祉大学 医療技術学部 臨床栄養学科 武政 睦子

メールアドレス takemasa@mw.kawasaki-m.ac.jp

TEL. 086-462-1111（内線 54972、54834）